平成30年度後期



県 民 開 放 授 業

**（オープン・ユニバーシティ）**

受 講 生 募 集 要 項

**富 山 県 立 大 学**

**目　次**

[県民開放授業へようこそ 1](#_Toc382490778)

[受講までの流れ 2](#_Toc382490779)

[Ⅰ　受講手続 3](#_Toc382490780)

[Ⅱ　受講に際して 5](#_Toc382490781)

[Ⅲ　その他 5](#_Toc382490782)

[県民開放授業　授業科目一覧の見方 6](#_Toc382490783)

[県民開放授業　科目一覧 8](#_Toc382490784)

[◎工学部　教養科目 8](#_Toc382490785)

[◎工学部　専門科目 9](#_Toc382490786)

[富山県立大学県民開放授業　受講希望調書 13](#_Toc382490788)

[富山県立大学県民開放授業　受講届 14](#_Toc382490789)

# 県民開放授業へようこそ

　富山県立大学では、地域のみなさんに本学の正規の授業を公開する県民開放授業「オープン・ユニバーシティ」を実施し、簡単な手続きとリーズナブルな受講料で、県大生が受けている授業を学生と一緒に受講していただいております。

　受講された方からは、「専門的な講義を仕事に役立てることができる」や「知的好奇心を刺激する」など、大変ご好評をいただいております。

　平成30年度後期も「社会学Ⅰ」、「心理学Ⅰ」「物理学」などの一般教養科目から、「機械設計学」、「ロボット制御工学」、「電波情報工学」など工学系の専門科目、「物質循環解析」、「食品化学概論」、「薬物概論」など今話題の環境、バイオテクノロジーや医薬品工学に関する専門科目まで、バラエティに富んだ授業を公開いたします。

また、受講しようと思う授業が、あなたのニーズに添うものであるかどうかを見極めていただけるよう、実際の授業を試聴したうえで受講科目を決定できます。

　あなたも、富山県立大学で「大学生気分」を味わってみませんか？新しい発見がきっとあるはずです。

　受講資格　高校卒業者及びこれと同等以上の学力があると認められる者

　公開科目　別に定める科目　平成30年度後期分として90科目

　申込方法　募集要項の「受講希望調書」を持参、郵送、ＦＡＸ、又はe-mailで提出

　募集定員　５名前後（各科目により３～１０名）

　受講料　１科目５，０００円　（研究協力会会員は１科目２，５００円）

　募集期間　平成30年９月１2日（水）～９月27日（木）

　授業期間　平成30年10月1日（月）～平成31年２月13日（水）

　申込先　富山県立大学地域連携センター（受講生窓口）

※一部パソコンを使用する科目がありますのでご留意願います。

詳しくは、５ページ「Ⅱ 受講に際して」の７（パソコン使用科目）をご覧下さい。

# 受講までの流れ

**１　募集要項の入手**

募集要項は、県立大学地域連携センターの受講生窓口で配付しているほか、県立大学ホームページ（http://www.pu-toyama.ac.jp/local/shougai/）からもダウンロードいただけます。

**２　「受講希望調書」の提出**

８～１２ページの「科目一覧」に記載されている科目のうち、受講してみたいと思われた科目について、「受講希望調書」（１３ページ[様式１]）により申し込んでください。募集定員を超えた場合には受講できないことがありますので、お早めにご提出ください。

**募集期間：平成３０年９月１２日（水）～９月２７日（木）**

**３　授業の試聴**

授業の概要を確認し、受講するかどうかを判断していただくため、授業を試聴することができます。この試聴期間に受講科目を確定し、受講科目の登録を行って下さい。

**試聴期間：平成３０年１０月１日（月）～１０月１５日（月）**

※科目一覧に科目ごとの試聴日（各科目原則２日試聴可能）が指定されています。

**４　受講科目の登録**

受講科目を決定された方は、「受講届」（1４ページ[様式２]）に授業科目名等を記入し、試聴期間中に担当教員に提示し、確認のサイン等を受けて受講生窓口にご提出ください。

受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。なお、受講登録の際に必要となる書類は次のとおりです。

　　　　①　受講届

　　　　②　写真（受講生証用：ヨコ３ｃｍ×タテ４ｃｍ）（裏面に氏名を記入）１枚

　　　　③ 運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

**受講登録期間：平成３０年１０月１日（月）～１０月１５日（月）**

**５　受講開始**

**授業期間：平成３０年１０月１日（月）～平成３１年２月１３日（水）**

**６　受講料の納付**

受講料は、受講登録後（概ね１ヶ月以内）に郵送される納入通知書により納付していただくことになります。一部の授業科目を除き、１科目５，０００円です。（研究協力会会員は１科目２，５００円）

## Ⅰ　受講手続

（資格要件）

１　受講できる方は、高等学校卒業者及びこれと同等以上の学力があると認められる方です。

（募集要項の入手方法）

２　募集要項は、県立大学地域連携センターの受講生窓口で配付しているほか、県立大学のホームページ（http://www.pu-toyama.ac.jp/regional\_alliances/shougai/）でもご覧になれます。募集要項の郵送を希望される方は、郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、２０５円分の切手を貼付した返信用封筒（角型２号）を同封し、県立大学地域連携センター事務局あてに『県民開放授業　受講生募集要項請求』と朱書きし、お申し込みください。

　　受講生窓口は、次のとおりです。

　　〒９３９－０３９８　射水市黒河５１８０

　　富山県立大学地域連携センター

　　電話 ０７６６－５６－０６０４ ＦＡＸ ０７６６－５６－０３９１

E-mail openuniv@pu-toyama.ac.jp

（申し込み方法）

３　「受講希望調書」（１３ページ[様式１]）を平成３０年９月１２日（水）から９月２７日（木）までに受講生窓口に直接提出していただくか、郵送またはFAX（９月２７日（木）必着）で申し込み願います。また、E-mailで必要事項（郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、年齢、電話番号、授業科目の番号と名称）を送信し、申込いただくことも可能です。

４　受付は先着順となりますので、「県民開放授業　科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。ただし、試聴期間が終了した時点で募集定員に欠員が生じた場合は受講することが可能ですが、欠員の有無についてはお問合せ願います。この場合、試聴授業の取扱いはありませんので、あらかじめご了承願います。

（授業の試聴期間）

５　受講希望者が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、学期開始の第１回目及び２回目の授業を試聴授業といたします。下記の試聴期間中に受講科目を確定し、受講科目の登録を行ってください。

　　　試聴期間：平成３０年１０月１日（月）～１０月１５日（月）

なお、担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意願います（※掲示板は合同棟１階ロビーにあります）。

試聴期間中の授業が休講となった場合でも、原則として試聴授業の代替日は設けませんのでご了承願います。

（授業科目の登録）

６　受講する科目を決定された方は、「受講届」（１４ページ[様式２]）に授業科目名等を記入し、試聴期間中に担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、受講生窓口に提出ください。

　　受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

　　なお、受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

　　　①　受講届

　　　②　写真（受講生証用：タテ４㎝×ヨコ３㎝）（裏面に氏名を記入）１枚

　　　③　運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

　　　　受講登録期間：平成３０年１０月１日（月）～１０月１５日（月）

　（受講生証の交付）

７　受講登録をされた方には「受講生証」をお渡しいたしますので、写真貼付の上、来学の際は必ず携帯されるようお願いします。

　　なお、複数の授業科目を受講する場合であっても、受講生証は１部のみの発行となります。

　（受講料の納付等）

８　受講料は、受講登録後（概ね１ヶ月以内）に郵送される納入通知書により納付していただくことになります。

|  |  |
| --- | --- |
| 受講期間が６月の科目 | １科目　５，０００円  （研究協力会会員は1科目２，５００円） |

なお、いったん納付された受講料は、理由のいかんを問わず、一切返還を行いませんのであらかじめご了承ください。

　　また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用は、受講料に含みません。受講生の個人負担となります。テキストは大学で販売いたしますので、詳細については受講生窓口までお問い合わせください。

## Ⅱ　受講に際して

（図書館の利用）

１　受講生は、図書館の利用ができますが、別途、利用者カードの交付を受ける必要があります。交付を希望される方は、図書館で学外者利用申請を行ってください。

（福利厚生施設の利用）

２　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（受講生の呼び出し等）

３　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（受講生の義務）

４　受講生は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障を来さないよう努めていただくとともに、担当教員等の指示に従ってください。

（受講の停止）

５　受講生が本学の諸規定に違反したとき、もしくは学内の秩序を乱したとき、その他受講生としてふさわしくない言動をした場合は、受講を停止することがあります。なお、受講停止の場合であっても、納付済みの受講料は返還いたしません。

（通学方法）

６　キャンパスには駐車スペースがありますので、車での通学が可能です。ただし、駐車場でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

（パソコン使用科目）

７　「県民開放授業　科目一覧（８～１２ページ）」の「パソコン使用」欄に★印のついている科目では、授業でパソコンを使用しますので、パソコン及び使用するソフトを各自で用意して下さい。なお、使用するソフトが決まっている場合は、授業科目一覧の備考欄に記載してあります。

## Ⅲ　その他

（単位の認定）

１　県民開放授業の受講生には、単位認定を行いません。ただし、全授業の２/３以上を受講された方は、希望により「受講終了証明書」を発行いたします。発行を希望される方は、受講生窓口にお問い合わせください。単位認定が必要な方は、別途「科目等履修生」の制度がありますので、受講生窓口でご相談ください。

（問い合わせ先）

２　「県民開放授業」に関するお問い合わせは、下記の受講生窓口までお願いします。

　　　　　　富山県立大学地域連携センター　電話０７６６－５６－０６０４

# 県民開放授業　授業科目一覧の見方

１　「授業曜日／時限」欄の「月　１-２」とは、月曜日の１・２時限を示します。

　　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 時　限 | 授　業　時　間 | 時　限 | 授　業　時　間 |
| １ | ９：００～　９：４５ | ５ | １３：１０～１３：５５ |
| ２ | ９：４５～１０：３０ | ６ | １３：５５～１４：４０ |
| ３ | １０：４０～１１：２５ | ７ | １４：５０～１５：３５ |
| ４ | １１：２５～１２：１０ | ８ | １５：３５～１６：２０ |
|  |  | ９ | １６：３０～１７：１５ |
|  | | |
| １０ | １７：１５～１８：００ |

２　「講義室」欄の「Ｆ１０１」とは、Ｆ（講義棟）の１０１講義室を示します。

　　なお、その他の記号については、次のとおりです。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 「Ｆ○○○」 | ------- | Ｆ講義棟の講義室 |
| 「Ｉ○○○」 | ------- | Ｉ環境工学科棟の講義室 |
| 「Ｋ○○○」 | ------- | Ｋ生物工学研究センターの講義室 |
| 「Ｌ○○○」  「Ａ○○○」 | ------- | Ｌ合同棟の講義室  Ａ本部棟の講義室 |
| ------- |
| 「大講義室」 | ------- | Ｄ教職員共通棟２階の講義室 |
| 「視聴覚室」 | ------- | Ｉ環境工学科棟２階の視聴覚教室 |
| 「ＷＳ１」 | ------- | Ｃ実習棟２階のワークステーション室１ |
| 「西棟３〇」 | ------- | 西棟（仮設校舎）３の講義室 |

３　難易度は、授業の内容に応じて、次の３段階に区分しています。

　Ａ　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生を対象とする授業）

　Ｂ　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生を対象とする授業）

　Ｃ　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生を対象とする授業）

　　　また、受講するにあたり特に条件等がある場合は、備考欄に注意事項が記載してあります。

４　「試聴日」欄の「１０/１、１０/１５」とは、１０月１日と１０月１５日を示し、それぞれの授業科目の試聴日となる期日が記載してあります。

５　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください（教室配置図は、受講希望調書と引き替えにお渡しします）。なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください（掲示板は合同棟1階ロビーにあります）。

６　各授業の内容について詳しく知りたいという場合は、受講生窓口までご連絡下さい。

# 県民開放授業　科目一覧

# ◎工学部　教養科目

| 番号 | 科目名 | PC  使用 | 担当教員名 | | 授業曜日  /時限 | | 講義室 | 募集  定員 | 難易度 | 試聴日 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学科等 | 氏名 |
| 1 | 数学Ⅱ | ★ | 教養 | 戸田　晃一 | 月 | 5‐6 | L201 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 2 | 化学Ⅱ |  | 教養 | 山村　正樹 | 月 | 5‐6 | F228 | 10 | B | 10/1 10/15 |
| 3 | 数学Ⅱ | ★ | 教養 | 土井　一幸 | 火 | 3‐4 | L201 | 3 | B | 10/2 10/9 |
| 4 | 数学Ⅱ | ★ | 教養 | 杉山　弘晃 | 火 | 3‐4 | F321 | 3 | B | 10/2 10/9 |
| 5 | 社会学Ⅰ | ★ | 教養 | 濱　貴子 | 火 | 5‐6 | F321 | 3 | A | 10/2 10/9 |
| 6 | 心理学Ⅰ | ★ | 教養 | 井戸　啓介 | 火 | 5‐6 | F101 | 5 | A | 10/2 10/9 |
| 7 | 物理学 | ★ | 教養 | 福原　忠 | 水 | 1‐2 | 西棟3A | 3 | A | 10/3 10/10 |
| 8 | 数学Ⅱ |  | 教養 | 石森　勇次 | 水 | 5‐6 | F321 | 3 | B | 10/3 10/10 |
| 9 | 数学Ⅱ | ★ | 教養 | 杉山　弘晃 | 水 | 5‐6 | F121 | 3 | B | 10/3 10/10 |
| 10 | 化学Ⅱ |  | 教養 | 川端　繁樹 | 水 | 5‐6 | F101 | 10 | A | 10/3 10/10 |
| 11 | 法学 |  | 教養 | 大石　玄 | 水 | 5－6 | F228 | 5 | A | 10/3  10/10 |
| 12 | 機器分析化学 |  | 教養 | 川崎　正志 | 木 | 1‐2 | F106 | 10 | C | 10/4 10/11 |
| 13 | 社会学Ⅱ | ★ | 教養 | 濱　貴子 | 木 | 3‐4 | 西棟3A | 3 | B | 10/4 10/11 |
| 14 | 心理学Ⅱ | ★ | 教養 | 井戸　啓介 | 木 | 3‐4 | F101 | 5 | A | 10/4 10/11 |
| 15 | 物理学Ⅱ | ★ | 教養 | 福原　忠 | 金 | 3‐4 | F106 | 3 | B | 10/5 10/12 |
| 16 | 化学Ⅱ |  | 教養 | 山村　正樹 | 金 | 7‐8 | F108 | 10 | B | 10/5 10/12 |
| 17 | 生理衛生学 |  | 教養 | 岡本　啓 | 金 | 3‐4 | F128 | 5 | B | 10/5 10/12 |

### ◎工学部　専門科目

| 番号 | 科目名 | PC  使用 | 担当教員名 | | 授業曜日  /時限 | | 講義室 | 募集  定員 | 難易度 | 試聴日 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学科等 | 氏名 |
| 18 | 材料力学３ |  | 機械 | 木下　貴博 | 月 | 5‐6 | F108 | 3 | C | 10/1 10/15 |
| 19 | エネルギー移動論 |  | 機械 | 畠山　友行 | 月 | 3‐4 | F106 | 5 | C | 10/1 10/15 |
| 20 | 機械材料学 |  | 機械 | 棚橋　満 | 火 | 1‐2 | L201 | 5 | B | 10/2 10/9 |
| 21 | 生産システム工学 |  | 機械 | 小林　一也 | 火 | 3‐4 | F101 | 5 | C | 10/2 10/9 |
| 22 | 流体機械 | ★ | 機械 | 中川　慎二 | 火 | 5‐6 | F121 | 3 | B | 10/2 10/9 |
| 23 | 有限要素法基礎 |  | 機械 | 森　孝男 | 火 | 3‐4 | A301 | 5 | C | 10/2 10/9 |
| 24 | 材料力学１ |  | 機械 | 川上　崇 | 水 | 5‐6 | L201 | 5 | B | 10/3 10/10 |
| 25 | 機械設計学 |  | 機械 | 堀川　教世 宮島　敏郎 | 水 | 7‐8 | F321 | 5 | B | 10/3 10/10 |
| 26 | 溶接･鋳造工学 |  | 機械 | 日比野　敦 | 木 | 1‐2 | F108 | 5 | A | 10/4 10/11 |
| 27 | 信頼性設計 |  | 機械 | 堀川　教世 | 木 | 1‐2 | F121 | 5 | B | 10/4 10/11 |
| 28 | 工業数学１ |  | 機械 | 大嶋　元啓 | 金 | 1‐2 | F108 | 3 | A | 10/5 10/12 |
| 29 | エネルギー基礎科学 |  | 機械 | 宮本　泰行 | 金 | 3‐4 | F108 | 5 | B | 10/5 10/12 |
| 30 | 環境材料学 |  | 機械 | 鈴木　真由美 | 金 | 5‐6 | F228 | 5 | B | 10/5 10/12 |
| 31 | 機械制御工学 |  | 知能 | 大島　徹 | 月 | 1‐2 | F106 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 32 | 設計工学 | ★ | 知能 | 澤井　圭 | 月 | 1‐2 | F221 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 33 | 機械材料学 |  | 知能 | 岩井　学 | 月 | 5‐6 | F121 | 5 | B | 10/1 10/15 |
| 34 | デジタル回路 |  | 知能 | 森川　大輔 | 月 | 7‐8 | F108 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 35 | バイオ計測基礎 |  | 知能 | 松本　公久 | 月 | 1‐2 | F101 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 36 | 熱・流体力学 |  | 知能 | 松本　公久 | 火 | 5‐6 | F106 | 3 | B | 10/2 10/9 |
| 37 | ロボット制御工学 |  | 知能 | 増田　寛之 | 水 | 7‐8 | F108 | 3 | B | 10/3 10/10 |
| 38 | アクチュエータ工学 |  | 知能 | 大島　徹  小柳　健一 | 水 | 9‐10 | F106 | 3 | B | 10/3 10/10 |
| 39 | 制御工学２ |  | 知能 | 大島　徹 | 木 | 1‐2 | F101 | 3 | C | 10/4 10/11 |
| 40 | 先端電子材料 |  | 知能 | 藤井　正 | 木 | 1‐2 | F321 | 3 | C | 10/4 10/11 |
| 41 | 材料分析技術 |  | 知能 | 唐木　智明 | 木 | 3‐4 | L204 | 2 | C | 10/4 10/11 |
| 42 | 固体電子材料 |  | 知能 | 唐木　智明 | 金 | 1‐2 | L204 | 5 | A | 10/5 10/12 |
| 43 | ヒューマンインターフェース工学 |  | 知能 | 小柳　健一 | 金 | 5‐6 | L203 | 5 | C | 10/5 10/12 |
| 44 | ディジタル信号処理 | ★ | 電情 | 小島　千昭 | 月 | 7‐8 | L204 | 3 | C | 10/1 10/15 |
| 45 | データ処理基礎 | ★ | 電情 | 奥原　浩之 | 月 | 9-10 | L204 | 3 | C | 10/1 10/15 |
| 46 | 電気電子材料 |  | 電情 | 畠山　哲夫 | 月 | 9‐10 | I385 | 3 | C | 10/1 10/15 |
| 47 | 大規模通信システム工学 |  | 電情 | 太田　聡 | 月 | 3‐4 | F101 | 3 | C | 10/1 10/15 |
| 48 | コンピュータ工学 |  | 電情 | 三宅　壮聡 | 火 | 1‐2 | F108 | 3 | C | 10/2 10/9 |
| 49 | 半導体基礎 |  | 電情 | 松田　敏弘 | 火 | 3‐4 | L204 | 3 | C | 10/2 10/9 |
| 50 | コンパイラ |  | 電情 | 西田　泰伸 | 火 | 3－4 | F106 | 3 | C | 10/2 10/9 |
| 51 | 電子回路2 |  | 電情 | 吉河　武文 | 火 | 5‐6 | I382 | 3 | C | 10/2 10/9 |
| 52 | ネットワーク設計論 |  | 電情 | 小林　香 | 火 | 1‐2 | A307 | 3 | C | 10/2 10/9 |
| 53 | 工業数学１ |  | 電情 | 岩田　栄之 | 火 | 1‐2 | L204 | 3 | C | 10/2 10/9 |
| 54 | 電子回路１ |  | 電情 | 中田　崇行 | 水 | 1‐2 | 大講義室 | 3 | C | 10/3 10/10 |
| 55 | 情報システムと地球環境 |  | 電情 | 太田　聡 | 水 | 1‐2 | L204 | 3 | C | 10/3 10/10 |
| 56 | ユビキタス通信工学 |  | 電情 | 岩本　健嗣 | 水 | 7‐8 | F121 | 3 | C | 10/3 10/10 |
| 57 | 制御工学１ | ★ | 電情 | 小島　千昭 | 木 | 1‐2 | 大講義室 | 3 | C | 10/4 10/11 |
| 58 | 電波情報工学 |  | 電情 | 石坂　圭吾 | 木 | 1‐2 | L204 | 3 | C | 10/4 10/11 |
| 59 | 情報デバイス工学 |  | 電情 | 岩田　栄之 | 木 | 3‐4 | F106 | 3 | C | 10/4 10/11 |
| 60 | 環境水質学２ |  | 環境 | 奥川　光治 | 月 | 1‐2 | I285 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 61 | 水理学２ |  | 環境 | 手計　太一 | 月 | 3‐4 | F321 | 3 | C | 10/1 10/15 |
| 62 | 環境計画学 |  | 環境 | 星川　圭介 | 月 | 5‐6 | I285 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 63 | 地盤防災工学 |  | 環境 | 兵動　太一 | 月 | 7‐8 | I385 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 64 | 環境プログラミング |  | 環境 | 手計　太一  呉　　修一 古谷　元 伊藤　始 | 火 | 3‐4 | F221 WS1 | 3 | C | 10/2 10/9 |
| 65 | 環境政策論 |  | 環境 | 中村　秀規 | 火 | 1‐2 | I285 | 3 | B | 10/2 10/9 |
| 66 | 環境水質学１ |  | 環境 | 渡辺　幸一 | 水 | 1‐2 | F121 | 3 | B | 10/3 10/10 |
| 67 | 水質工学１ |  | 環境 | 楠井　隆史 | 水 | 3‐4 | I285 | 3 | B | 10/3 10/10 |
| 68 | 水質評価学 |  | 環境 | 奥川　光治 | 水 | 1‐2 | I285 | 3 | C | 10/3 10/10 |
| 69 | 物質循環解析 |  | 環境 | 佐伯　孝 | 木 | 1‐2 | I382 | 5 | B | 10/4 10/11 |
| 70 | 構造力学１ |  | 環境 | 伊藤　始 | 金 | 1‐2 | I385 | 3 | B | 10/5 10/12 |
| 71 | 水理学１ |  | 環境 | 手計　太一 | 金 | 3‐4 | F121 | 3 | B | 10/5 10/12 |
| 72 | 環境基礎生物学 | ★ | 環境 | 坂本　正樹 | 金 | 5‐6 | I385 | 3 | B | 10/5 10/12 |
| 73 | 構造力学２ |  | 環境 | 内田　慎哉 | 金 | 3‐4 | I285 | 3 | B | 10/5 10/12 |
| 74 | 食品化学概論 | ★ | 生物 | 生城　真一 | 月 | 5‐6 | L203 | 5 | A | 10/1 10/15 |
| 75 | 分子生物学２ |  | 生物 | 鎌倉　昌樹　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大島　拓 日比　慎 | 月 | 3‐4 | K132 | 5 | B | 10/1 10/15 |
| 76 | 生化学３ |  | 生物 | 伊藤　伸哉 | 月 | 5‐6 | K136 | 3 | B | 10/1 10/15 |
| 77 | ゲノム工学 |  | 生物 | 大島　拓 | 月 | 7‐8 | K136 | 3 | C | 10/1 10/15 |
| 78 | 酵素有機化学 | ★ | 生物 | 浅野　泰久 | 月 | 3‐4 | F121 | 3 | C | 10/1 10/15 |
| 79 | 生体高分子化学 |  | 生物 | 奥　直也 | 火 | 3‐4 | K136 | 5 | C | 10/2 10/9 |
| 80 | 応用微生物学 | ★ | 生物 | 浅野　泰久 | 火 | 3‐4 | F108 | 3 | B | 10/2 10/9 |
| 81 | 植物工学２ |  | 生物 | 野村　泰治 | 火 | 5‐6 | A301 | 3 | B | 10/2 10/9 |
| 82 | 栄養化学 | ★ | 生物 | 生城　真一 | 水 | 5‐6 | F108 | 3 | B | 10/3 10/10 |
| 83 | 蛋白質工学 |  | 生物 | 伊藤　伸哉 | 木 | 1‐2 | K136 | 3 | C | 10/4 10/11 |
| 84 | 生物物理化学２ | 電卓 | 生物 | 西田　洋巳 | 金 | 1‐2 | K136 | 3 | B | 10/5 10/12 |
| 85 | 薬理学 |  | 医薬 | 河西　武文 | 月 | 3‐4 | K136 | 5 | B | 10/1 10/15 |
| 86 | 医薬品材料工学 |  | 医薬 | 竹井　敏 | 月 | 9‐10 | F221 | 10 | A | 10/1 10/15 |
| 87 | 薬物概論 |  | 医薬 | 榊　利之 中島　範行 | 火 | 1‐2 | K136 | 3 | A | 10/2 10/9 |
| 88 | 生化学４ |  | 医薬 | 米田　英伸 | 火 | 1‐2 | F101 | 3 | B | 10/2 10/9 |
| 89 | 生体分子科学 | ★ | 医薬 | 磯貝　泰弘 | 火 | 3‐4 | F227 | 5 | A | 10/2 10/9 |
| 90 | 細胞生物学 |  | 医薬 | 河西　文武 | 金 | 7‐8 | K136 | 5 | A | 10/5 10/12 |

[様式１]

平成　　年　　月　　日

# 富山県立大学県民開放授業　受講希望調書

富山県立大学学長　殿

〒

住　　所

氏　　名　　　　　　　　　　　　　　性別　男・女

生年月日　大正・昭和・平成　　年　　月　　日（　　才）

電　　話

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ（あれば）

富山県立大学県民開放授業として、下記授業科目の受講を希望しますので、よろしくお願いします。

記

学部名

授業科目名　　番号（　　　）

担当教員

授業曜日・時限　　　　　　　　　　　　曜日　　　　　　　時限

※本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、平成３０年９月１２日（水）～９月２７日（木）

までに、［受講生窓口］県立大学地域連携センターに提出してください（郵送、FAX又はE-mailでも受付けます。）。

　　なお、複数の授業科目の受講を希望される方は、科目ごとに調書を作成して提出願います。また、募集定員を超えた場合には受講できないことがありますので、お早めに提出願います。

[様式２]

平成　　年　　月　　日

# 富山県立大学県民開放授業　受講届

　富山県立大学学長　殿

　　　　　　　 　　 〒

　 住　　所

　 氏　　名　　　　　　　　　　　　　　性別　男・女

　 職業等

　 生年月日　大正・昭和・平成　　年　　月　　日（　　才）

　 電　　話

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ（あれば）

学部名

授業科目名　　番号（　　　）

担当教員

授業曜日・時限　　　　　　　　　　　　曜日　　　　　　　時限

　　上記授業科目を受講しますのでお届けします。

|  |  |
| --- | --- |
| 担当教員承認印  （サイン） | 承　認　日 |
|  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 受講の登録 | 受講生証の交付 | 受講料の納入 |
|  |  |  |

※本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**担当教員承認印押印の後、**［受講生窓口］県立大学地域連携センターに提出してください

**お 申 込 み ・ お 問 い 合 わ せ 先**

**富山県立大学地域連携センター**

〒９３９－０３９８　富山県射水市黒河５１８０

ＴＥＬ：０７６６（５６）０６０４

ＦＡＸ：０７６６（５６）０３９１

E-Mail：openuniv@pu-toyama.ac.jp

URL：http://www.pu-toyama.ac.jp/

